

第24回日本成人先天性心疾患学会学術集会

会期:2023年1月13—15日(金・土・日)

場所:愛媛県県民文化会館(現地開催)(愛媛県松山市道後町)HP:<https://procomu.jp/jsachd2023/index.html>

会長要望セッション 2

(日時:1月13日(金曜日) 14:50~16:10 (80分))

「あの症例は今 Challenging 症例の中~長期期予後から学ぶ」

座長:塚本 泰正(国立循環器病研究センター 移植医療部)

新川 武史(東京女子医科大学病院 心臓血管外科)

演者:

- ① 難渋する心不全管理に維持透析の導入が効果的であった2例のその後について
西村 智美(東京女子医科大学 循環器小児科)
- ② Fontan 術後遠隔期の完全房室ブロックに対し、心外膜リードによる心臓再同期療法を行った一例
岡本 裕哉(加古川中央市民病院)
- ③ 修正大血管転位の高度左側房室弁逆流に対しカテーテル治療後の経過
上田 寛修(岩手医科大学 内科学講座循環器内科分野)
- ④ 成人期にフォンタン手術を施行した症例のその後について
大内 秀雄(国立循環器病研究センター 成人先天性心疾患センター)